第12回科学技術予測調査(デルファイ調査)

第1回アンケート調査 回答の手引き

2024年6月

文部科学省科学技術・学術政策研究所は、科学技術イノベーション政策や研究開発戦略の立案・策定の議論に資 することを目的として、科学技術の中長期的な発展の方向性を把握するための科学技術予測調査を 1970 年代より 5 年毎に実施しています。本調査は、第12回目の調査となります。

第 12 回科学技術予測調査では、科学技術全般にかかる7分野と、横断的な社会課題分野の全8分野を対象とし、 2055 年までの実現が期待されるトピック(科学技術課題や社会課題の解決手法等)、約 840 件を設定しました。本アン ケート調査は、これらトピックの重要度、国際優位性、実現見通し等について専門家の見解を問うウェブアンケートとな ります。

本アンケート調査は、結果の収れんを図るため、同内容のアンケートを2回繰り返して行います。2回目アンケートでは、1回目の集計結果を見ながら再度の回答をお願いいたします。本手引きは、第1回アンケート調査の手引きとなります。

アンケートサイト URL	https://delphi.nistep.go.jp/
第1回アンケートの実施期間	2024年6月20日開始~7月31日24時終了(予定)
第2回アンケートの実施期間	2024年8月上中旬~9月下旬を予定
	※第1回アンケート調査の回答者が対象。
調査実施者	文部科学省 科学技術·学術政策研究所
	科学技術予測・政策基盤調査研究センター
調査受託者	公益財団法人 未来工学研究所

本アンケートについて

- 1. このアンケートは、第12回科学技術予測調査の一環で実施するデルファイ調査となります。本手引き は、デルファイ調査の第1回アンケート調査の回答手順の手引きです。
- アンケート結果については、調査結果は、科学技術・学術政策研究所ホームページに掲載され、第7 期科学技術・イノベーション基本計画を始めとする科学技術イノベーション関連政策の検討に資しま す。
- 3. 個人情報等については、本調査の実施以外の目的には使用しません。
- 4. 第1回アンケートは、2024年7月31日24時までに、選択した分野・細目のトピックを回答し、「保存」 ボタンを押して、回答を終えてください。

①アンケートサイトへのログイン	
- 利学技術・学術政策研究所	【科学技術・学術政策研究所ホームペー
National institute of Science and Technology Policy サイト内機廠 検索 ・文字サイス 中 大	ジより、アンケートサイトへのアクセス】
NISTEPについて 研究領域 活動内容 報告書ライブラリ お知らせ	
	科学技術・学術政策研究所のホームペ
2024年5月28日(火) (1 イベン) 講演会「近未来への招待状~ナイスステップな研究者2023からのメッセージ~」第2回:7月4日開催の研察内	ージの「最新情報」に掲載されている「第
2024年5月28日(火) (1231年前後) 周期業務編員の公募について (5月28日~6月7日) 2024年5月28日(火) (1231年後年) 2024年5月27日(月) (1231年後年) 任期付研究員の公募について (5月27日~7月31	12 回科学技術予測調査(デルファイ調
D 5 f1未安回 2024年5月27日(月) ① 1 話できてまた STI Horizon (37 J 話 2024夏号web先行公 M (5/27) につ	査)のご案内」より、アンケートサイトに入
2024年5月14日(火) (1175日) (1175日) (115日日) (115日) (1151日) (1151日) (1151日) (1151日) (1151日) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511) (11511)	ることができます。
2024年5月 8日(水) (1ペント 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000	
	http://www.nistep.go.jp/yosoku12-intro
■LC 負も ■近の出来事 2024年4月16日(木) 90歳で 年代の 90歳年代の 90歳で 年代の 90歳年代の 90歳で 年代の 90歳で 年代の 90歳で 年代の 90歳で 年代の 9	
2024年3月28日(木) (12550年カーボンニュートラルに貢する基盤的科学技術に関する予測調 古」 (調査資料-338)を公表しました (3/28) 第四コロナウェルご移動な影響の 道方のお知らせはごちら	
ドラ生成・ラルビス 日グイン 記入の注引き・お泳い合わせ先	【アンケート・トップ画面】
デルファイ調査	デルファイ調査のトップ画面から、「新規
本語査は、文部科学を科学技術・学術は使用の方が実施する「第12月円対技術予測調査(ブルファイ活査)」です。科学技術・イノベーション設定開達の設定・ 戦略特社・17章のためのエビデンスを発展で写明的に原因することを目的として実施しています。	 利用登録」から回答者登録を行います。
(回転) として、今秋30年間(2035年まで)を見たた日本の経営として「トビック」をおよしました。各トビックの逆夏度、国際優位性、実現に約 ()と日本が得効が止め扱うべき合称についてご知知をいたど)ますより買しく表謝に中し」いがます。	「新規利用登録」をクリックしてください。
調査の通道にあたっては、まずは本ベージにで国営者等は(新成平博客は)を表謝いいよします。 次に、ご営者の分野・細目を連接した後、国営商品なトピックについて司法が限りのご国庁を表謝い致します。	
調査問題 防旧アンクート現会(ホアンクート):2004年6月20日から7月13日 ※課型同アンクート(第1同アンケート同意者のバ内後)は、2024年6月上号〜8月に実施の予定です。	 ※回答者登録後、アンケートの回答ペー
なお、第1回アンケートにお答え頂いた方には、読めて義政のノンケート調査のご気内を去し上げます。規範が立き大変恐怖ですが、その際のご協力も併せてお 188-中レービナキ。	ジに進む場合、「ログイン」より、登録の
新規利用警線	メールアドレス、設定したパスワードを入
	カイださい。
または	
ログイン	
メールアドレス	
JQD-K	
20 C	
/ になっ- ドラ油のた方はたらら	

氏名	
カナ (英語香緑志可)	
737 (X an E av C H)	
性別	○男性 ○女性 ○無回答
年代	○ 20代以下 ③ 30代 ○ 40代 ○ 50代 ○ 60代 ○ 70代以上 ○ 無回答
所属	○ 大学等 ○ 公約研究機関 ○ 民闘企業 ○ その他
職種(業務内容)	○ 研究・開発 ○ マネジメント ○ その他
主たる専門分野	25野温沢 - 黒目温沢 -
メールアドレス	受信可能なメールアドレス
パスワード	黄字、数字を1文字以上を含めた8文字以上32文字以下で入力してください
	英字、数字を1文字以上を含めた8文字以上32文字以下で入力してください
利用規約 回答者登録を進めるには、	利用規約に同意していただく必要があります。内容をご確認ください。
利用規約	×
本規約は、調査実施者	の文部科学省科学技術・学術政業研究所(以下、「アンケート実施者」といいます)が、科学技術イノベーショ の立案・策定の講論に買することを目的としたアンケート業務に関して回答者とアンケート実施者との間におけ ニーニー
る権利報務関係を定め 第1条(規約の適用・	aもいこします。 遵守)
本規約における「回答: (以下、回答者といい: のとします、回答者は:	者」とは、本規約を同意の上、アンケート実施者が指定する様式にもとづく回答者登録を完了した方をいいます ます)。本規約は、回答者の回答にかかる一切の行為及びアンケート実施者との間の一切の間偽に適用されるも 本規約に回答し、アンか場合するものとします、規約に回答子抜け場合はアンケートの回答率で通慮くださ
い。アンケート実施者 第3条 (回答者を続か)	不利用に同転し、これに雇けするしのとしますす剤がに同意したない場合にすようよう「VDIPPAとこの量(ALE は、回答者がアンケートに回答した場合、当該回答者が未規約等に同意したものとみなします。 取りまし、
前項に定める回答者登 すことができるものと	メンロン 数を完了した方であっても、第4条に定める禁止事項への違反があった場合、アンケート実施者は登録を取り消 します。
第3条(調査への回答 回答者は、誠実に調査) に回答し、可能な限り自身の専門分野に開達するすべての質問に回答するようにしてください。 ▼
- semistiv-pro-	
• MARENCE MARK & ©	
	入力内容の確認
	入力內容の確認
	入力内容の確認
· 学術政策研究所	入力內容の確認
ê - 98888877	入力内容の確認 ・ ・ ・ デルファイ調査
6 - Фийдингул	入力内容の確認 ・ ・ ・ デルファイ調査
6 • 9 M23 19 43 27 17	入力内容の確認 ・・ ・ デルファイ調査 回答者登録
 • 学編記筆編究// · 学編記筆編究// · デ編記筆編究// · ディー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	入力符の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
6 • 9 М В 16 К.Я. Б. 8 17	入力内容の確認 レーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレー
・学校政策(研究) 氏名 カナ 性別	入力内容の確認 レーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレー
 学組設策研究// 氏名 力ナ 性別 年代 	入力符の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 9米20第4357年 氏名 カナ 住別 年代 所属 	入力容の確認 レーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレー
 ・学純政策研究// ・学純政策研究// 氏名 カナ 住別 年代 所属 職種(業務内容) 	入力特容の確認 レレー・シーン アドルファイ調査 DY名登録 米米 大郎 株式 古四 現社 らびた この地 この地
 ・学校設策研究 ・ ・ ・	入力符の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
・学話記論が広が 氏名 カナ 性別 年代 所属 職種(職所内容) 主たる専門分野 メールアドレス	入力符の確認 レーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレー
	スカ特の確認 レーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレー
 ・学校設業は成功 ・ ・ ・	入力符の確認 レレント アレフアイ関査 D容者登録 米末 太郎 パロ ジロ ジロ ジロ ボロ ジロ
	Abhreadeat Image: Control of the state sta
 ・ 学員会議会議会第 ・ 学員会議会議会第 ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	دیمجونی ستانه ستانه بدیری
 ・ 学が起こまがJJC/F 氏名 カナ 氏名 カナ セパ パ風	دیمجومید Crutored etailer Constants Consta
	ADMRONIE Der Concentration FILIO TO ATORISC Der Concentration ATR Arg Mail Total Argenting And Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Argenting Ar
	Abritonisti Carter of the second secon
	Abritonistic Control Co
	Aprice Carter of the second sec

【回答者登録の画面】
回答者登録をお願いします。
氏名、カナを記入いただき、性別、年代、
所属、職種、主たる専門分野をそれぞれ
の項目から選択ください。
Ļ
本アンケート画面に「ログイン」するため
のメールアドレス、パスワードを記入くだ
さい。
Ļ
利用規約の内容をご確認いただき、同
意いただける場合は「利用規約に同意
する」に✓を入れ、「入力内容の確認」に
進んで下さい。
※1:登録頂いたメールアドレス宛に、
2024年8月上中旬より開始いたします、
第2回アンケートのこ案内をお送りいた ます 誤って登録すると 家内が居き
ませんのでご注意ください。
※2:利用者登録後、パスワードを忘れ
た方は、ログイン画面から「パスワード
を忘れた方」をクリックし、変更手続きを
の限いいたりとより。
「入力内穴の確認」を押した後に 登録
スカ内谷を確認し、 区信」ホランを押し
こいににいると、回答有豆球元」となり
まり。

【参考】新規登録後、ログインパスワードを忘れた方	
1923年・9年21日277ン 記入の5月8・8時い合わせ先 デルファイ調査	【パスワードの再設定】 パスワードを忘れた方は、ログイン画面か
本調査は、文部科学省科学技術・学術政策研究が実施する「第12回科学技術学振興賞(ブルファイ調査)」です。科学技術・イノベーション政策構造の政策・ 戦略特計・互変のためのエビゲンスを取得立て異常いて成功することを目的として実施しています。 調査対象として、今後30中1前(2055年まで)を見広えた日本の減益として「トビック」を決定したに、各トビックの业営意、国際償価性、実現時所、実現に向 ()(日本/利金が60.対称)メジャンの主要が、ついて互換化さい()(164.5%)	ら「パスワードを忘れた方」を押してください。
調査の経営にあたっては、まず14ホページにて経営者等線(新営利用等額)をお願いいたします。 次に、ご専門の分野・細目を展開した後、回答可能なトビックについて可能が取りのご回答をお願い致します。 調査問題 3010772クテード語合(ホアンクート):2004年9月20日から7月31日	
※第2回アンケート(第1回アンケート同告給のか対象)は、2024作8月上旬~9日に実施の学走です。 なお、第1回アンケートにお乞え頂いた方には、改めて第2回アンケート調査のご気内を走し上げます。地話が空き大変返帰ですが、その際のご協力も併せてお 酸い中しいげます。	
新規利用整録	
または	
エヴイン	
/ССЭ-К	
送信 パペワード年をALT方はでもら	
↓ ↓	
Dワイン 記入の手引き・お問い合わせ先 デルファイ調査	ご登録の「メールアドレス」を入力し、「送 信」ボタンを押してください。
バスワードを忘れた方へ	
х-литровани. выязлено склем. Лал-терезту склинаеву. х-литрованиеваниеваниеваниеваниеваниеваниевание	
201	
-	
NISTEPアンケート調査	受信したメールより、「パスワードをリセットする」を選択し、「パスワードの再設定」
パスワードリセットのご案内 あなたのアカウント宛にパスワードリセットのリクエストがありまし た。	をしてください。
パスワードをリセットする	
もし思い当たることがなければ、このメールを無視してください。	
本メールはシステムより目動送信されています。 (間い合わせ先) (本アンシートの回答方法等デルファイ調査の実施に関する問い合わせ先) 公益財団法人未来工学研究所 武策調査分析センター 担当:大竹、野品、板垣 E-mail:yoskul12@inp.or.jp Tei: 03-5245-1015 (代)、Fax:03-5245-1062	
【木調査の目的・用途等科学技術予測調査全般に関するお問い合わせ先】 文部科学者科学技術・学術政策研究所(NISTEP) 科学技術予測・政策基礎調査研究センター 担当:伊藤、黒木、模尾(E-mail: <u>yosoku12g@nistep.gp.lp</u>)	
NISTEPアンケート調査	

③回答を開始する(回答する分野・細目の選択)	
	【回答を開始する】 「アンケートを開始する」より、回答を開始 してください。
	【回答分野・細目の選択】 ご自身の専門に近い分野・細目を選択し てください。また、実際に研究に従事した 経験はなくとも、専門的知識のある細目
ご 医医瓶・法律服用 @ ② 医肉脂肪・指趾体服用 @ ③ 老化および保護 @ ② 医肉脂肪・指趾体服用 @ ③ 医肉脂肪・指趾体服用 @ ④ 電気 (?) 」には、細目 (ご含まれるキーワードが表示され) ます。細目選択の際にご参考く ださい。	を複数選択し回答することができます(例 えば、選択した細目のトピックについて、 関連した専門的な本や文献を読んだり、 専門家の話を聞いたりしたことがあるとい った状況でも回答可能です)。
ダ グローバレヘルス @ マ 広井水屋・ 会品・バイオテクノロジー (0 / 9) マ 広東生産システム @ マ 二 ドテクノロジー @ マ フードテクノロジー @ マ 生物・ 転換冗原所体基盤 @ マ 生物・ 転換冗原所体基盤 @ マ 大阪市後 二 年の マ 大阪市後 二 年の マ 大阪市後 二 年の マ 大阪市後 二 年の マ 大阪市後 二 日本 マ 大阪 大阪 二 日本 マ 大阪 二 日本	〈調査対象分野〉 ・健康・医療・生命科学 ・農林水産・食品・バイオテクノロジー ・環境・資源・エネルギー ・AI・ICT・アナリティクス・サービス ・マテリアル・デバイス・プロセス ・都市・建築・土木・交通
	・手宙・海洋・地球・科学基盤 ・横断的社会課題 ※分野名の□をクリックすると、当該分野 の全細目が選択されます。
計算・裁理・情報科学 ② 加速振、素粒子・原子後 ② 服子ビーム:放射光 ② 服子ビーム:放射光 ② 服子ビーム:放射光 ② 服子ビーム:放射光 ② 原子 ● 以用助力・多様化:② 原因開放力・多様化:③	
● 地理・住田辺める古田之園×入の地世 ○ 文化・歴史期・自然期を提示する豊かで持続的な地域 ② □ 微能動物な個人の挑戦を支える新たな学び方・働き方 ② □ 微能動物な個人の挑戦を支える新たな学び方・働き方 ② □ 微能動物な個人の挑戦を支える新たな学び方・働き方 ② □ 微能動物な個人の挑戦 ② □ 微能動物な個人の挑戦 ③ □ 加速の構成課題への対応 ② ■目を進用し間高に進む	「項目を選択し回答に進む」をクリックくだ さい。回答画面に遷移します。



科学技術的実現に向けて日本が優先的に対処すべき点 🕜	お学は街的実用に向けて日本が優生
このトピックの科学技術的実現に向けて、日本において優先的に考慮・対処されるべき点は何です い?(黒キ2つまで)	科子投術的美境に向けて日本が優先
//· / (ng//3.2.6. C)	的に対処すべざ点
①【人材】 専門教育等を通じた人材育成や分野横断型専門人材の育成、研究関係従事者の確保。多様な人材の活用拡大	※ここでいう日本とは、政府・アカデミア・産
	業界・市民など含む日本社会全体または各
③ 【研究其始】 研究施設、設備や知め其他、情報其他などの其他整備	トピックに関連する主体を指します。
	社会的実現時期
	例えば、国内で科学技術が製品やサービス
のオープン化	等として普及する時期や、施設や設備として
◎ 【倫理】 倫理的課題の解決・倫理規範の見直し	利用可能になる時期を指します。トピックに
◎ 【社会】社会受容・社会的合意の形成、共創	トップは 国内で制度・システムの確立の時
③【法律・規制】法律・規制の柔軟・迅速な廃止・強化・新設	
□ ⑩ その地	労、 冊理況 乳の 備立の 市 男、 新たる 価 値 観 に 、 新たる 一 間 に の 一 観 、 新たる 一 間 に の 一 観 、 新たる 一 一 観 、 の で 、 の 市 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の の の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の の の の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の の 、 の 、 の 、 の の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の の の の の 、 の 、 の の の 、 の 、 の 、 の 、 の の の 、 の 、 の 、 の の 、 の 、 の 、 の 、 の の の の の 、 の 、 の の の 、 の の の の の の の の の の の の の
社会的実現時期 🕜	か形成される寺の時期を指します。また、日
日本で社会的に実現する時期を予測し、1つ違んでください。	本が主体となって行う活動により国際的に
	実現する時期も含みます。
○実現済み	
2030年以前	社会的実現に向けて日本が優先的に
○ 2031~2035年	対処すべき点
2036~2040#	※ここでいう日本とは、政府・アカデミア・産
2041~2045#- 2048~2060#-	業界・市民など今む日本社会令はまたけタ
2040~20004	
2001~2000+	トニックに関連9 る土体を指しよ9。
O dave andre .	
社会的実現に向けて日本が優先的に対処すべき点 🕜	
このトピックの社会的実現に向けて、日本において優先的に考慮・対処されるべき点は何ですか? (最大3つまで)	
① 【教育・まなび】 教育の質の向上・システムの改革	
○ しいが進出 フラー・アフラン と来るべきのこれのものを進た	
● (19年代)」 19月1日の確保(コストの風味、245mmの正行用などやスクールに(実施実施、クロ トタイプ等)	
⑤【標準化】国際標準化や国際ルール/デファクトへの対応、国内ルール・システムの構築や変更	
—————————————————————————————————————	
□ ⑦ 【経営】 ビジネスモデルやビジネス債行の転換	
⑧ 【社会受容】社会受容·合意形成	
◎ 【社会のあり方】文化・価価観・ライフスタイルの見直し	
 ③ 【倫理】 倫理的課題の解決・倫理規範の見直し 	
① 【連携】分野・セクター・国境を超えた共創、融合知を生み出す新たな仕組み、政府と研究者	
の協働を促す仕組み、府省庁横断的取組みの拡大等	
 ② 【法律・規制】法律・規制の柔軟・迅速な廃止・強化・新設、特区制度・サンドボックス制度 等 	
[1] ③ その他	
1< XL	〈注意〉
このトビックにコメント(回答の補足や具体的内容、別トビック案など)がありましたら、記入して ください。(最大250文字)	
	「 <u>保存」ボタン</u> が押されないと、回答が完
	了しません。
	※トピックが回答途中の場合も、「保存」
	ギカンを押してノジャン/伊友後 同体
	小ダノを押ししくにさい(休任後、四谷
	を変更し、更新することができます)。
保存	
	【关去:心酒百日】
凹合エリ注急	【穸方:必况识日】
各トピックにおいては、回答が必須の設問があります。	・専門度
	• 重要度
必須設問に未回答の場合は、赤字のアラートが表示されます。回答状	エメス
、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	·科学技術的実現時期
	·社会的実現時期

 慢性疾患の病態のシステム的把握(遺伝子ネットワーク把握)に基づく薬物 日本の国際低位性 ② 現在の日本が置かれた国際的な優位性の状況を1つ選んでください。 非常に高い 高い どちらでもない 低い 非常に低い わからない 科学技術的実現時間が選択されていません。 日本を含む世界のどこかで科学技術的に実現する時期を予測し、1つ選んでください。 実現済み 2030年以前 2030年以前 2030年2040年 2041~2045年 	回答内容についてのアラート表示 (実現に向けて対処すべき点の設問) 科学技術的/社会的実現に向けて対処 すべき設問では、回答選択は最大3つま でとなります。もし、3つ以上回答した場 合は、「選択は最大3つです」(赤字)と表 示されます。
 2046~2050年 2051~2055年 2056年以降 実現しない わからない 	
回答後の画面遷移 慢性疾患の病態のシステム的把握 (遺伝子ネットワーク把握) に基づく薬物	【回答済トピックの確認】 トピックの回答が完了すると、「回答あり
	がとうございます、次のトピックに回答い
社会的実現に向けて日本が優先的に対処すべき点	
この下と少少の狂気的実況に同じて、日本において優元的に考慮・対応されるべき息は何ですが (最大3つまで)	ただけれは幸いです」と表示されます。
① ① 【教育・まなび】 教育の質の向上・システムの改革	あわせて、トピックの設問バーが「黄色」
② 【人材確保】 スタートアップ・起業家、高度外国人材等の確保	から「緑色」に変わります
 ③【人材活用】博士人材の活用、ジェンター・バランスの改善、キャリアバス柔軟化等 ④【事業化】経済性の確保(コストの低減、公約補助金利用等)やスケール化(実証実験、トタイプ等) 	カンジャル水ビゴニタイノジムダ。
 ✓ ⑤ 【標準化】国際標準化や国際ルール/デファクトへの対応、国内ルール・システムの構築(⑥ 【公共化】高度に公共的なものやサービス、公共部門のイノベーション、公共の担い手の等 ⑦ 【経営】ビジネスモデルやビジネス慣行の転換 ◎ 【社会受容】社会受容・合意形成 ◎ 【社会受容】社会受容・合意形成 ◎ 【社会のありち」文化・価価額・ライフスタイルの目面」。 	☆ ※調査期間内は、回答内容を修正(変更) することは可能です。回答内容を変更し ましたら、「更新」ボタンを押してください。
✓ ④ (倫理) 倫理的課題の解決・倫理規範の見直し	
① 【連携】分野・セクター・国境を超えた共創、融合知を生み出す新たな仕組み、政府と の協働を保す仕組み、府省庁横断的取組みの拡大等	开究者
☑ ② 【法律・規制】法律・規制の柔軟・迅速な廃止・強化・新設、特区制度・サンドボックス	又制度
等 ② その他	
コメント このトピックにコメント(回答の補足や具体的内容、別トピック案など)がありましたら、記入(JT
更新 回答ありがとうこざいます 🖌 。次のトビックに回答いただければ幸いです。	

全分野共通質問(回答トピックの最後に表示)	【全分野共通設問】
	 第 12 回デルファイ調査より、全分野共通設
 全分野共通設問 ^{未回答} 	 問を設定しております。
研究者全体に関わる内容のため、全回答者にお導わするものです。 よろしければこちらもご回答をお願い致します。	こちらにも回答いただき、回答後、「保存ボ
問1 今後30年間に、科学技術の進展はどう変化するとお考えですか? (自身の専門分野に関して最も近いものを1つ選択)	<u>タン」</u> を押してください。
分野全体が急速に進展し、常識を覆す発見やブレークスルーも多数生み出される 分野全体がこれまでどおり進展し、新たな知見が蓄限していく のののいが可し、かたな知見が蓄限していく	
フガデエネルやWeiし、NIP1生態は毎月コンとなる 分野の一部は急速に進業し、それ以外はこれまでどおりに進展する 分野の一部はこれまでどおり進展するが、それ以外は停滞する その他(自由送送)	
問2 今後30年間に、科学技術と社会の関係はどう変化するとお考えですか? 研究側の変化として、どのような変化がより強くなると考えるか、お答えください。 (自身の専門分野に関して最も近いものを1つ選択)	
社会に原稿なく、知道生産によりまいと思している (無項) 社会を考慮しながらら、研究者自身の厚減品心や、自律性が大り重視される (自律) 研究活動の様々なプロセスにおいて、石榴的に社会とのコミュニケーションを取り入れる (対話) 社会の構体・ニーズに応じた研究を行うことが要益される [脂模] むからない るの様体 (生きつざ)	
 ● COVIE (HIRLED) 問3 今後30年間に、科学技術と社会の関係はどう変化するとお考えですか? 社会側の変化として、どのような変化がより強くなると考えるか、お答えください。 (自身の専門分野に関して最も近いものを1つ選択) 	
○ 社会は、科学技術に対する期待・信頼を高め、その推進を受任している [信頼・受任]	
 社会は、科学技術への願心が強く、その成果を定たたたしな営客する(無限心) 社会は、科学技術の推進における対話・会員形成を求める(合員) やらけ、科学技術の推進における対応・会員が成立なたな扱うなどの(お) 	
保存	
-	
選択したトピックの回答完了後のアンケート・トップ画面	【回答の変更/追加の回答】
	※第1回アンケート回答期間中は、回答内
メモントン・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ショ	容を変更することも可能です。変更した
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	場合は、トピックの「更新」ボタンを押して
	ください。
細目を再遍択する アンケートの回答を再開する	
回答履歴	 ※細目を再選択し、別の細目に回答するこ
分野 織目 国高铁规	とも可能です。回答可能な細目がありま
健康 • 医酸 • 中命科学 医藻品 • 加強技術 2024年06H07日	したら、再度、再選択ください(再選択に
	より、既に回答いただいた内容が生われ
	ることはありません
	$\mathbf{a} = \mathbf{c} + $

<u>トピックの中には、「科学技術的実現時期」もしくは「社会的</u> トピックに ※印で表示された但し書きがある場合は、その話]実現時期」を定義どおりに問うことができないものがあります。]載に沿って回答をお願いします。
『※実現時期については、社会的実現のみ回答対 象(科学技術的実現時期は便宜上「実現しない」 を選択してください』…と表示されたトピック	 日本の全大学の理工系分野の教授のうち、女性割合の増大(女性が40%以上) ※実現時期については社会的実現のみ回答対象(科学技術的実現の時期は便宜 上「実現しない」を選択してください)
☞科学技術的実現時期 = 実現しない ☞科学技術的実現に向けて日本が優先的に対処	 専門度 ② このトピックに対する専門度を1つ選んでください。 高 中 低
すべき点 =回答なし(チェックなし)	科学技術的実現時期 ② 日本を含む世界のどこかで科学技術的に実現する時期を予測し、1つ選んでください。
☞社会的実現時期 =(実現時期)を回答	 奥现函分 2030年以前 2031~2035年 2036年~2040年 2041年~2045年
☞社会的実現に向けて日本が優先的に対処 すべき点 =該当する選択肢を回答(チェック)	2046年~2050年 2051年~2055年 2056年以降 0 天現しない わからない
	料学技術的実現に向けて日本が優先的に対処すべき点 ② このトピックの科学技術的実現に向けて、日本において優先的に考慮・対処されるべき点は何です か?(最大3つまで) □ ① 【人材】 専門教育等を這じた↓対容成や分野編紙印度問↓対の育成、研究関係従事者の確
	 保、多様な人材の活用拡大 回答なし ② 【資金】研究開発費の拡充などの資金・支援制度
『※実現時期については、 <u>科学技術的実現のみ</u> 回答対象(社会的実現時期は便宜上「実現しな	 太陽系並びにそれを構成する太陽・惑星の形成と進化に関する定説の確立 ※実現時期については科学技術的実現のみ回答対象(社会的実現の時期は便宜





☞科学技術的実現に向けて日本が優先的に対処 すべき点 =該当する選択肢を回答(チェック)

☞社会的実現時期 =実現しない

☞社会的実現に向けて日本が優先的に対処 すべき点 =回答なし(チェックなし)



わからない



⑤回答	を再開する			
再ログイ	ン後			【回答の再開/細目の再選択】
di seconda de la constante de	科学技術・学術政策研究所	デルファイ	主意 大田とご SLADFSIE・13950をDU先 調査	「再ログイン」した後、もしくは「デルファイ 調査」をクリックすると「細日を再選択す
	細目を再選択	?7 ত	アンケートの回答を再開する	る」、「アンケートの回答を再開する」、
	回答履歷			「回答履歴」を表示した画面となります。
	分野		编目 四苫状况	
	儘度,医康,生命科学	医囊品,治疗按核病	トビック: 1/14	・回答分野・細日を再選択する場合は、
	健康·医癌·生命科学	医筋榄醇 · 福祉機器	トピック: 0/12	
	偃康·医康·生命料学	服料学、精神神程料学	トビック: 0/10	「細目を冉選択する」をクリックしてくだ
	健康、医療、生命科学	健康危機管理	トピック: 0/10	さい。
	健康,医康,牛命科学	倫理·社会医学	トドック: 0/12	
	健康, 医療, 生命科学	生命情報科学	トビック: 0/10	・回答を冉開する場合は、 アンケート
	健康、医療、生命科学	クロー/0レヘルス	トピック: 0/12	の回答を再開する」をクリックしてくださ
	屋林水産・食品・バイオテクノロジー	展業生産システム	トビック: 0/16	
	農林水産・食品・パイオテクノロジー	フードテクノロジー	トピック: 0/15	ι' ₀
	唐林水産・食品・バイオテクノロジー	資源保全活用技術	トピック: 0/14	
	農林水産・良品・バイオテクノロジー	生物・環境残壊情報基盤	ト년ック: 0/12	
	農林水産・食品・パイオテクノロジー	次世代パイオテクノロジー	トピック: 0/15	
	層林水産・食品・パイオテクノロジー	資源結構・未利用資源活用	トピック: 0/10	

⑥その他(記入の手引き・お問合せ先)	
新学校編・学校総督研究所 生来、太影正主、紀入の手引き・お問い合わせ先	アンケート画面の右上「記入の手引き・お
デルファイ調査	問合せ先」をクリックすると、本アンケート
記入の手引き・お問い合わせ先	の趣旨、問合せ先、回答の前提条件、留
文部科学者科学技術,学师选课研究所	意事項等が表示されます。
 はじめに (1) このアンケートは、我が国の科学技術発展の方向性を把握するため、文部科学者科学技術・学術計算研究所が実施する「科学技術学術読賞(デルファイ賞 数)」です。実践結果は、科学技術・学術記集研究所ホームページに掲載され、第7期科学技術・イノベーション基本計画を始めとする科学技術イノヘーション 展通数期の技術に直します。 (2) 今回ご都いしますのは(第1回アンケート)で、研究の質約よび分野期時内な社会経懸辱の分野・細己を違保いただき、「トビック」(科学技術建築や社会経 題の解決手法等)について、その実現時期を各分野の著作家に回路されたさくのです。おって、1回日のアンケートの集計結果を使示した上で回答を見直 し、再復要対いただくために「意望ロアンケート」を構成され、今音をです。 (3) 個人情報時については、未知識の実施以外の目的には使用しません。 (4) 第1回アンケートは、20世界7月3日(大規目)までに回答でしい。 (5) 本件に関しご不明な流がありましたら、下記実施編集までお問い合わせ下さい。 	
本アンケートの回答方法等デルファイ資音の実施に関する問い合わせ先 公益制団本人共和工学年内所 改業演員分析センター 西部:大村、野島、板垣 E-mail:yesolution@demg of p) Tel: 05-6245-1015 (Ft), Fax:03-5245-1062 本調査の目的・用途等科学技術予測調査全般に関するお問い合わせ先 文部科学者科学技術予測調査全般に関するお問い合わせ先 文部科学者科学技術予測調査全般に関するお問い合わせ先 2015年4月1日、日本市場販売所(NESTEP) 科学技術予測:設備整備研究センター 知道:伊藤、東木、環境 (E-mail:yesolutizg@nskep.go.jp)	
 ・ご回答の前提条件等 ・このでシートは、2055年度での30年間を見呈して主要と考えられる科学技術や場所的な社会課題の解決に寄与する科学技術、社会の新たな仕場み・サービス場を打掛とします。 ・こス場を打除とします。 ・このでシートは、2055年度での30年間を見呈して主要と考えられる科学技術や場所のな社会課題の解決に寄与する科学技術、社会の新たな仕場み・サービス場を打除します。 ・「ドビック」に示される科学技術が実現され、得入ば、研究官員施育大師経験の考測しがつく装得や、所知の性能を得るなど技術的な連環が塗り等用を指します。 ・「ドビック」に示されるメリカン構成の構成の構成や、理論・食気が形成。広気される結果を加加します。 ・たき給に実現する場所とは、得入ば、国力では早び約1歳単純化の空の時期、約定は機能が用きまれる場所を指します。 ・たいうかれには男性特徴の足どがある場合は、それらの実現も提案えた実現年を認答ください。 ・ための用いた用は一トビックのの場理なになっております。分野・細日単位で、回答する場所を追訳することができます。選択した分野・細日の範囲のかかの感音なトビックを提供できす。 ・ククロには男性特徴の定式がある場合は、それらの実現も提案えた実現年を認答ください。 ・たいの内には男性特徴の定義のたちためのます。 ・たいの自己の結果を認知します。 ・たいのないで、新聞をと聞いております。 ・たいのないで、新聞をと聞いております。 ・たいのないで、「教育をと聞いております。 ・たいのかれて、	
	アンケート画面の右上「名前」(ログイン
<u>ポート時期時・時期時期時</u> デルファイ調査	者)をクリックすると、登録情報の編集が
	可能です。
Ке 7. к ±#	
カナ (英語登録を可) Minai Taro	
1130	
年代 ○ 20代以下 ○ 30代 ○ 40代 ● 50代 ○ 80代 ○ 70代以上 ○ 第50括	
● 「「「「「」」」を注意した。 「「「「」」「「」」」を注意した。 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」」 「「」」 「」」 「」」 「	
職種 (薬剤内容) ○ 研究・開発 ○ マネジメント ● その地	
主たる研究分野(変更後の) み入りしてください) 	
メールアドレス	
パスワード(営動物)へ 力してください) 英学、数学を12学以上生また約にも2学以上は22学以下で人力してください 酒了、数学を12学以上生また約にも2学以上は22学以下で人力してください	
入力内容の機器	